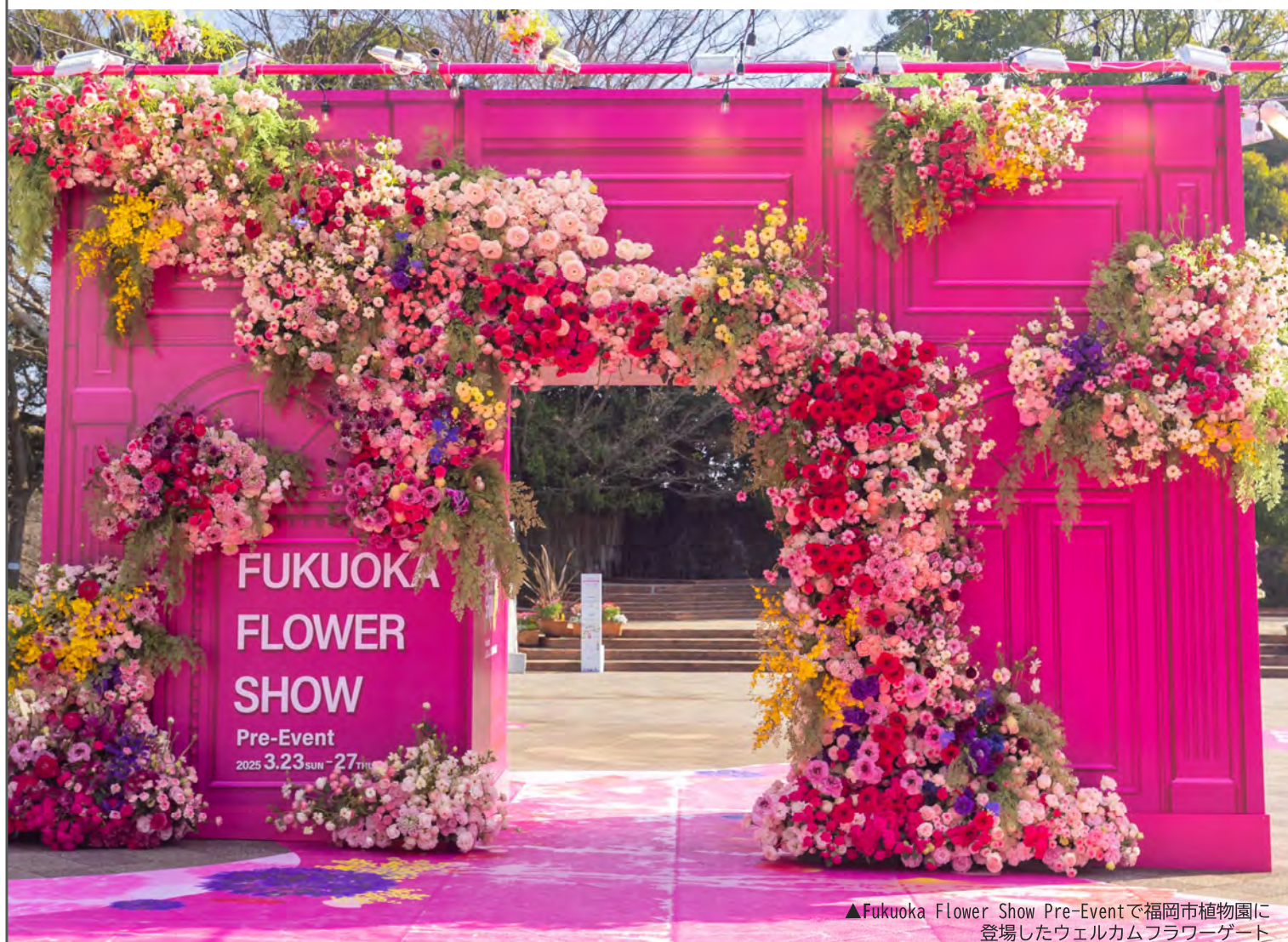


博多っ子通信



▲Fukuoka Flower Show Pre-Eventで福岡市植物園に登場したウェルカムフラワーゲート

特集 花と緑あふれるまち・福岡

- Fukuoka Flower Show Pre-Event 開催！&Fukuoka Flower Show 2026の開催日が決定！
- 一人一花運動が能登半島へ！「福岡から能登へ 花と復興の応援の集い」に市長出席
- みんなでつくろう「まちにみどりを」



施策ニュース

- 地方創生ベンチャーサミット2025
～石破総理が基調講演！～
- 福岡市のスタートアップの商品「水滴ライト」を東京都が調達！
- 金融・資産運用特区 いよいよ始動！
～全国初！福岡市の提案が実現～
- 学びの多様化学校「百道松原中学校」が開校
- 福岡市里親センターを開設
- 国産ペロブスカイト太陽電池の実装スタート

観光・イベント

- 「博多祇園山笠」がはじまります！！
- 新しい屋台がオープン！
- Fukuoka East Coast 無電柱化・歩道美化化
志賀島の海辺の景観が生まれ変わりました！



お知らせ

- 西のゴールデンルート 大阪・関西万博に出展！
- 第2回 ONE KYUSHU プロジェクトチーム会議開催
- 首都圏物産情報／スポーツ情報



花と緑あふれるまち・福岡



福岡市は、「花と緑あふれるまち・福岡」を目指して、様々な取組みを進めています。その一環として、イギリスで毎年行われる世界最高峰の国際フラワーショー「Chelsea Flower Show」を参考に、花をテーマにした国際イベント「Fukuoka Flower Show」の2026年春の開催を目指しています。

また、天神ビッグバンや博多コネクティッドなどにより、都心部では耐震性の高いビルへの建替えが進んでいます。都市機能がますます充実していく今、福岡市では公共施設や民間建築物に緑を取り入れ、市民の皆さんが潤いや安らぎを感じられるまちづくりを進めます。

Fukuoka Flower Show Pre-Event 開催！ &Fukuoka Flower Show 2026 の開催日が決定！



「Fukuoka Flower Show 2026」開催1年前となる今春、そのPre-Eventを3月23日～27日に福岡市植物園で開催し、多くの皆様にご来場いただきました。そして、いよいよ本大会「Fukuoka Flower Show 2026」の開催日が、**2026年3月22日(日)～26日(木)**に決定！！

また、同月には、植物園に新しいエリアとして「エントランスガーデン」が誕生します。



エントランスガーデンイメージ図

【お問い合わせ】
(Fukuoka Flower Show 2026に関すること)
住宅都市みどり局 フラワーショー担当
☎ 092-711-4424
✉ flowershow.HUPB@city.fukuoka.lg.jp
(植物園リニューアルに関すること)
住宅都市みどり局 植物園
☎ 092-522-3201
✉ shokubutsuen.HUPB@city.fukuoka.lg.jp

一人一花運動が能登半島へ！ 「福岡から能登へ 花と復興の応援の集い」に市長出席



2025年3月に能登半島の自治体や商工会議所、建築・ランドスケープ分野の学識者などにより構成される実行委員会により、「一人一花 in 能登半島」プロジェクトがスタートしました。

被災地の空き地を地域の憩いの場へと生まれ変わらせるプロジェクトの一環として、福岡市と能登地域との交流イベントを開催、ガーデンへの記念花植えを行いました。

【お問い合わせ】 住宅都市みどり局 一人一花推進課
☎ 092-711-4424 ✉ hitorihitohana.HUPB@city.fukuoka.lg.jp



オープニングセレモニーの様子

みんなでつくろう「まちにみどりを」

グリーンビル促進事業&公共施設緑化&舞鶴公園さくらプロジェクト

福岡市では、緑あふれる魅力的なまちを目指し、民有地での“見える”みどりづくりを後押しする新たな取組みとして、集合住宅のベランダや都心部のオフィスビルなどでのみどりづくりへのインセンティブを与える「グリーンビル促進事業」をスタートしました。

1 身近な場所の「みどり」

集合住宅などの、個人の身近な場所での緑化へ費用の**50%、最大20万円**を助成
(助成対象：ベランダ)



ベランダ緑化のイメージ

壁面緑化のイメージ

【お問い合わせ】(緑化助成に関すること)

住宅都市みどり局 みどり推進課

☎ 092-707-1295

✉ midorisuishin.HUPB@city.fukuoka.lg.jp

2 まちなかの「みどり」

都心部のオフィスビルなど、まちなかでの緑化へ費用の**50%、最大3,000万円**を助成
(助成対象：空地、壁面、バルコニーなど)

※都心中心部ではさらに、緑化や環境に配慮したビル計画に対し、容積率緩和制度「**グリーンボーナス**」も用意

詳細はコチラ▶



(容積率緩和に関すること)

住宅都市みどり局 都心創生課

☎ 092-711-4426

✉ toshin-s.HUPB@city.fukuoka.lg.jp

また、公共施設においても、緑あふれた空間を創出するとともに、民間建築物の先導となるような緑化に一層取り組むため、公募による**市役所本庁舎と地下鉄駅の緑化**事業を実施します。

(※公募は終了済みです。)

1 市役所本庁舎の緑化整備

- 公募対象施設：福岡市役所本庁舎
- 公募の概要：ベランダ(4面)、西側壁面



現在の市役所本庁舎(西側)



▲詳細はコチラ

【お問い合わせ】(市役所本庁舎の緑化整備に関すること)

住宅都市みどり局 みどり推進課

☎ 092-707-1295

✉ midorisuishin.HUPB@city.fukuoka.lg.jp

2 地下鉄駅の緑化

- 公募対象施設：天神駅、博多駅、福岡空港駅



地下鉄駅緑化のイメージ(天神駅東口)



▲詳細はコチラ

(地下鉄駅の緑化に関すること)

交通局 計画課

☎ 092-732-4158

✉ keikaku.TB@city.fukuoka.lg.jp

さらに、市民に親しまれ、本市を代表する桜の名所である舞鶴公園の桜を将来に遺していくため、**舞鶴公園さくらプロジェクト(クラウドファンディング)**を実施。見事目標金額を達成しました！今後、取組みに共感いただいた皆様からの寄付金によって、桜の新植や保護育成などを行います。

(※クラウドファンディングは終了済みです。)

舞鶴公園さくらプロジェクト(クラウドファンディング)

- 寄付の使い道：桜の新植、桜の保護育成(土壌改良・施肥)
- 特典：寄付銘板の設置
- 目標金額：**500万円(達成済み)**

【お問い合わせ】

住宅都市みどり局 みどり運営課

☎ 092-711-4407

✉ midoriunei.HUPB@city.fukuoka.lg.jp

詳細はコチラ▶



地方創生ベンチャーサミット2025 ～石破総理が基調講演！～

5月14日に、高島市長が会長を務める「スタートアップ都市推進協議会」と「一般社団法人熱意ある地方創生ベンチャー連合」が共催する「地方創生ベンチャーサミット」が開催されました。

開催10回目を迎える記念すべき今回は、1回目で当時の地方創生担当大臣として講演いただいた石破総理に「地方創生2.0」をテーマに基調講演いただきました。

企業や自治体関係者など過去最多の600名超の参加者が集う中、自治体×スタートアップ連携、デジタル、文化・アートなど、様々な切り口のトークセッションを開催。官民それぞれの立場から地方の現状や課題の共有、先進事例の紹介などを行いました。

【お問い合わせ】 経済観光文化局 創業支援課 ☎ 092-711-4455 ✉ startup.EPB@city.fukuoka.lg.jp



詳細はコチラ▶ <https://netsui.or.jp/summit2025/>



福岡市のスタートアップの商品「水滴ライト」を東京都が調達！

公民連携ワンストップ窓口「mirai@（ミライアット）」では、社会課題・行政課題解決のため、先端技術を活用した新商品の実証実験や、いち早い社会実装に向けた取組みを進めています。

直近では、新たに発足した「ファーストカスタマー・アライアンス（公共調達参入促進・自治体間連携）」の枠組みを活用して、市内スタートアップの防災商品「水滴ライト」が東京都の公共調達につながる事例も早速生まれています。

提案実現に向けて、関係機関との調整や広報など全面的にサポート！社会を変える新たなご提案をお待ちしています！！

【お問い合わせ】 経済観光文化局 企業連携課(mirai@) ☎ 092-711-4959 ✉ mirai@city.fukuoka.lg.jp



- ▲「水滴ライト」
- ・開発企業 THE BOSAI 株式会社
 - ・少量の水に2秒ひたすだけで1週間以上連続点灯
 - ・構成素材に危険性がなくコンパクト、かつ10年以上長期保存可能

詳細はコチラ▶ <https://mirai.city.fukuoka.lg.jp/>



金融・資産運用特区 いよいよ始動！～全国初！福岡市の提案が実現～

この度、国から指定を受けた「金融・資産運用特区」において、ファンド組成に関する特例認定を受けた第1号ファンドが立ち上がりました。

これまで個人投資家などは、プロ向けのベンチャー・ファンドへの出資額が全体の出資額の2分の1未満に制限されていたところ、特例認定を受けた事業者が組成するベンチャー・ファンドではこの制限がなくなります。

これにより、これまで以上に幅広いファンドの設立が可能となり、ベンチャー・ファンドに出資する投資家の裾野の拡大や、スタートアップへの成長資金の供給の拡充が期待されます。

【お問い合わせ】 経済観光文化局 国際金融機能誘致担当 ☎ 092-711-4671 ✉ globalfinance.EPB@city.fukuoka.lg.jp

▼ファンド概要

ファンド名称：PAファンド1号
ファンドサイズ：1億円
運用期間：10年間（延長の可能性有）

▼ファンド運営事業者

株式会社Power Angels
本社：福岡市博多区博多駅前
（2025年12月に東京から移転）
概要：300名以上のエンジェル投資家が所属するコミュニティを運営

詳細はコチラ▶ <https://financialcity.fukuoka.jp/>



学びの多様化学校「百道松原中学校」が開校

学校に登校しづらいと感じている生徒のための、学びの多様化学校「百道松原中学校」が早良区の福岡市教育センター内に開校しました。4月24日に開校式があり、95人が転入学しました。

学びの多様化学校は、文部科学大臣の指定により、特別に編成された教育課程に基づく教育を行うことができる学校です。

授業時間数を低減するほか、音楽、美術、技術・家庭を合科した教科を新設するなど、柔軟なカリキュラムが特徴です。

【お問い合わせ】 教育委員会 教育相談課
☎ 092-832-7120 ✉ tayounamanabi@city.fukuoka.lg.jp



百道松原中学校内クラスルームの一角

福岡市里親センターを開設

福岡市は、家庭環境などの事情により親と一緒に暮らせない子どもが、より家庭に近い環境で心身ともに健やかに成長できるように、「里親」による養育を推進しています。

4月21日には、里親支援センター「ブルームウェル」が開設。センターでは、児童相談所や学校などと連携し、親元で暮らせない子どもを育てる「里親」とその家庭で暮らす子どもを支援します。また、里親希望者への研修やトレーニング、相談対応など継続的な支援も行い、さらに「里親制度」を普及させていきます。

【お問い合わせ】 こども未来局 こども家庭課
☎ 092-711-4238 ✉ k-katei.CB@city.fukuoka.lg.jp



詳細はコチラ▶
<https://kodomo.city.fukuoka.lg.jp/info/14205/>



国産ペロブスカイト太陽電池の実装スタート

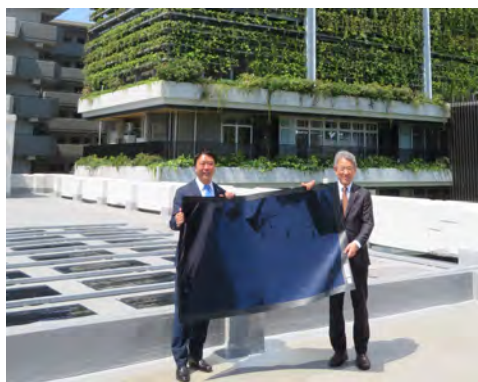
福岡市は、脱炭素社会の実現に向け「2040年度 温室効果ガス排出量実質ゼロ」のチャレンジを掲げ、様々な取組みを進めています。その中で、積水化学グループとの共働により、国産ペロブスカイト太陽電池を市の施設に設置しました。

① Fukuoka Growth Nextにおける実証

スタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」の屋上で、現在開発中の「防水材一体型ペロブスカイト太陽電池」の実装に向けた実証実験を開始。公共施設としては全国初の実証。

② 香椎浜小学校体育館への率先導入

従来型では設置困難な学校体育館の薄型金属屋根にペロブスカイト太陽電池を設置。設置面積は約200㎡で国内最大規模の実装。



Fukuoka Growth Next 屋上での発表の様子

※ペロブスカイト太陽電池について
軽量かつ柔軟性を持つ次世代太陽電池であり、従来型では設置困難な耐荷重が小さい屋根や壁面等への設置導入が見込まれる。GX（グリーントランスフォーメーション）のけん引役として期待される技術であり、2025年度中に商用化予定。

【お問い合わせ】 環境局 脱炭素社会推進課 ☎ 092-711-4282 ✉ datsutanso-shakai.EB@city.fukuoka.lg.jp

「博多祇園山笠」がはじまります！！

784年の伝統を誇る博多祇園山笠。7月1日から福岡市内13か所に「飾り山笠」が展示されます。7月10日から昇き山笠が動き出し、15日の追い山笠（おいやま）でクライマックス。5kmのコースを7つの流がそれぞれ約1tの山笠を昇き、30分程で疾走するスピード感は迫力満点です。

7月1日(火)	当番町お汐井取り
～14日(月)	飾り山笠一般公開
7月9日(水)	お汐井取り
7月10日(木)	全流 流昇き
7月11日(金)	(早朝) 朝山笠 (午後) 他流昇き
7月12日(土)	追い山笠馴らし
7月13日(日)	集団山笠見せ
7月14日(月)	流昇き
7月15日(火)	追い山笠



最終日の追い山笠では、多くの観覧客が魅了される。

博多祇園山笠の詳細はこちら

■博多祇園山笠振興会HP

<https://www.hakatayamakasa.com>



ふるさと応援寄付

■どんたく・山笠を応援

<https://fukuoka-furusato.jp/use/culture.html>



【お問い合わせ】 経済観光文化局 まつり振興課 ☎ 092-711-4359 ✉ matsuri.EPB@city.fukuoka.lg.jp

新しい屋台がオープン！

屋台公募で選ばれた6軒の屋台が、4月から順次オープン。おばんざいやイタリアンなど、個性溢れる屋台も誕生し、福岡の夜に新たな魅力を創り出しています。

「場所も、その日の営業状況も、何がおすすめなのかも全部知りたい！」という方は、屋台の公式LINEアカウント「FUKUOKA GUIDE」をチェックし、その日の気分にあった屋台を探してみてください！



新規オープン屋台「LEF」

【お問い合わせ】 経済観光文化局 屋台課

☎ 092-733-5933 ✉ yatai.EPB@city.fukuoka.lg.jp

屋台の公式LINEアカウント

「FUKUOKA GUIDE」

友だち追加はコチラ▶



Fukuoka East Coast 無電柱化・歩道美装化 志賀島の海辺の景観が生まれ変わりました！

Fukuoka East Coast（志賀島地区）の志賀島と西戸崎を結ぶ道路(約1.2km)の無電柱化が完了し、道路沿線の電柱約50本が無くなるとともに、志賀島～志賀島橋区間の歩道の美装化についても完了しました。これにより、豊かな自然環境と調和した景観が形成され、志賀島の美しい海辺を最大限に生かした魅力ある空間が誕生しました。

【お問い合わせ】 道路下水道局 東部道路課

☎ 092-733-5504 ✉ e-doro.RSB@city.fukuoka.lg.jp

無電柱化・歩道美装化
整備後



西のゴールデンルート 大阪・関西万博に出展！

福岡市は、西日本・九州へのインバウンド誘客を図るため、西日本・九州が一体となって、地域の魅力の発信・プロモーションを行う「西のゴールデンルート」に取り組んでいます。

今回、参画する19自治体とともに8月27日～31日にかけて、大阪・関西万博に出展します。コンセプトは「Discover Unknown Japan.」。モデルルートを中心に観光コンテンツを紹介するとともに、トラベルデスクを配置することにより、万博の会場から西日本・九州へ足を運んでももらえるよう、西日本・九州の魅力を発信し、誘客につなげていきます。

【お問い合わせ】経済観光文化局 観光マーケティング課 ☎ 092-711-4355 ✉ goldenroute-to-westjapan@city.fukuoka.lg.jp



ブースイメージ

西のゴールデンルートの詳細はコチラ▶
<https://west-goldenroute.jp>



第2回 ONE KYUSHU プロジェクトチーム会議開催

1月に九州市長会に発足した「ONE KYUSHU プロジェクトチーム」の第2回の会議が、5月20日、長崎市内で開催されました。九州96の市が参加し、本プロジェクトチームの「九州ブランド」「行政運営・まちづくり」「南海トラフ・大規模災害対策」の3部会の取組状況などについて報告がなされ、連携の方向性を確認しました。

【お問い合わせ】総務企画局 企画調整部
☎ 092-707-1745 ✉ kikaku.GAPB@city.fukuoka.lg.jp



首都圏物産情報

会期	イベント名	会場	会期	イベント名	会場
7月31日(木)～ 8月5日(火)	大九州展	東武百貨店 池袋店 8階催事場	9月2日(火)～ 9月9日(火)	第4回 大九州物産展	東武百貨店 船橋店 6階イベントプラザ
8月13日(水)～ 8月18日(月)	大九州展	伊勢丹立川店 7階催物場	その他の物産展情報や詳細はコチラ▶ http://www.bussanfukuoka.jp/topics.html#h3-kanto		



スポーツ情報 首都圏での試合情報をお知らせします

福岡ソフトバンクホークス	7月1日(火)	18：00～	VS	北海道日本ハム ファイターズ 東京ドーム	アビスパ福岡	7月27日(日)	19：00～	VS	浦和レッズ 埼玉スタジアム2002		
	7月19日(土)	18：00～	VS	埼玉西武ライオンズ パナソニックドーム		8月9日(土)	19：00～	VS	川崎フロンターレ Uvanceとどろきスタジアム by Fujitsu		
	7月20日(日)	17：00～				VS	千葉ロッテマリーンズ ZOZOマリンスタジアム	8月16日(土)	18：00～	VS	鹿島アントラーズ 茨城県立カシマ サッカースタジアム
	7月21日(月・祝)	17：00～						8月31日(日)	19：00～	VS	柏レイソル 三協フロンテア 柏スタジアム
	8月5日(火)	18：00～	VS	千葉ロッテマリーンズ ZOZOマリンスタジアム							
	8月6日(水)	18：00～									
	8月7日(木)	18：00～									

詳細はコチラ▶
福岡ソフトバンクホークス
<https://www.softbankhawks.co.jp/game/schedule/>



詳細はコチラ▶
アビスパ福岡
https://www.avispa.co.jp/game_practice



ふるさと納税で社会課題に取り組む起業家を応援！

福岡市は、市内外の人々の持続的でより良い生活の実現に向けて、社会や地域の課題解決に取り組むソーシャルスタートアップを応援しています。

公募を通じて認定したソーシャルスタートアップ9社に、ふるさと納税で集めた寄付を原資に補助金を交付します。

ぜひ皆さまの想いをのせて、ソーシャルスタートアップの描く未来へ寄付をお願いいたします。

ソーシャルスタートアップのご紹介

◆ EduPorte株式会社



地域教育プラットフォーム「しゅくだいGO!」の構築と実現
～まちをまるごと学びのフィールドに変える新しい教育のカたち～

◆ キャンプ女子株式会社



地域の植物資源を原料に用いた手作り・無添加のお香の開発販売、
海外展開を見据えた情報発信
～クリスタルインセンス（地域資源を未来につなぐお香づくりプロジェクト）～

◆ 株式会社Teacher Teacher



地域のリアル拠点とオンラインメタバース空間が連携した
居場所づくり
～中継地点型ラーニングコミュニティ「コンコン」～

◆ 株式会社basig



食料品プラットフォームの機能拡張とマーケティング強化
～誰もが新鮮な食品を手にする社会を創造する～

◆ 株式会社ORARE

ORARE Co.,Ltd.

ヒトと環境にやさしく安心安全でナチュラルな化粧品
～天然×科学で、ヒトにも地球にもやさしいスキンケア～



◆ 株式会社セーフライド

高齢者運転事故の無い社会と豊かなサードライフの実現
～おためし車無し体験サポート～

◆ BEAGLE



データ駆動型のスマート農業支援システムの開発・実装
～“勤と経験”に頼る農業から「科学する農業」へ～

◆ 株式会社flagMe



「すべての高齢者が“最後までその人らしく生きられる”社会」
を目指し介護施設に対する包括的支援サービスの普及と体制強化
～長生きを心から喜べる世の中へ～

◆ 株式会社pono



多胎世帯のウェルビーイングを支えるプラットフォームアプリ
「moms」の機能開発・強化
～双子・三つ子の誕生に喜びと支援の輪が広がる社会へ～

寄付はコチラ ＊7月より受付開始！＊

ソーシャルスタートアップ支援特設サイトはコチラ ▶

福岡市 ソーシャルスタートアップ支援 で 検索



【お問い合わせ】

経済観光文化局 創業支援課

☎ 092-711-4455 ✉ startup.EPB@city.fukuoka.lg.jp

福岡市ふるさと納税

ふるさと納税特設サイトでは、福岡市の返礼品や魅力をご紹介します！ぜひご覧ください！



ふるさと納税特設サイトはコチラ ▶
<https://fukuoka-furusato.jp/>



福岡市広報戦略室 公式SNS



(旧Twitter)

@Fukuokacity_pr



fukuokacitypr



fukuokacity_info



fukuoka_official



@fukuokacity

編集・発行 福岡市東京事務所

住所：〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-1 日本都市センター会館12階

TEL：03-3261-9712 / FAX：03-5276-7895

E-mail：tokyoffice.GAPB@city.fukuoka.lg.jp / URL：https://www.city.fukuoka.lg.jp/tokyo/index.html



本誌は首都圏などでの情報発信を目的に、文書作成、校正、レイアウトにいたるまで、福岡市東京事務所職員により手作りしているものです。